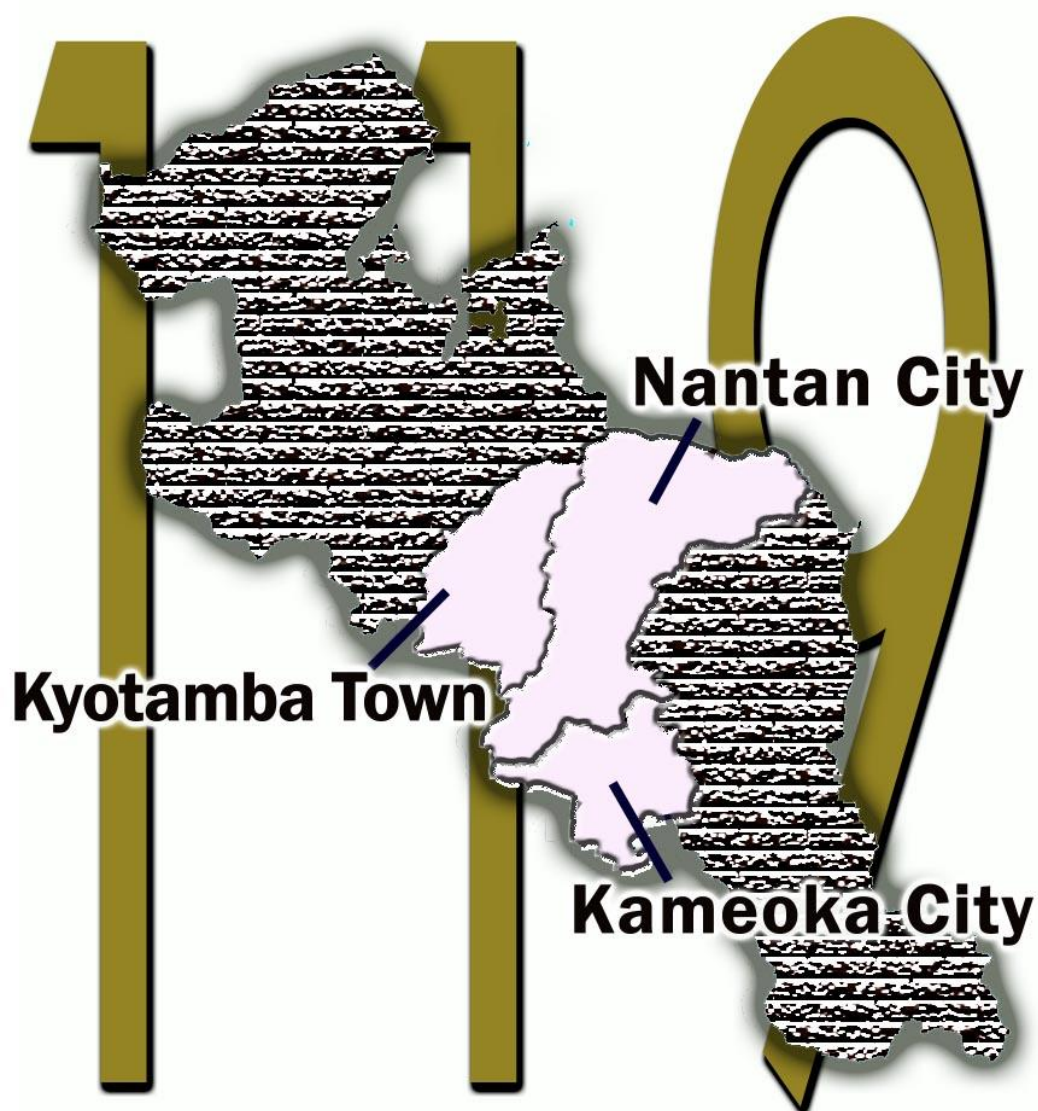


平成30年

# 火災・救急・救助統計



京都中部広域消防組合

## 平成30年中の火災・救急・救助の概要

### 1 火災統計について

火災の発生件数は、39件で平成29年に比べて2件減少し、火災による死者が2人発生しました。

本消防組合においては、住宅火災による死者をなくすため、平成23年6月1日に設置が義務化された住宅用火災警報器の普及、推進を更に進め、悲惨な火災による犠牲者がゼロとなるよう啓発しています。

出火原因別にみると、「たき火」、「火入れ」、「放火」、「その他」による火災が多く発生しました。全国的にみても、出火原因のトップまたは上位に「放火」が位置しており、深刻な社会問題となっています。

### 2 救急統計について

救急出動件数は、6,888件で平成29年に比べて137件増加しており、搬送人員は6,588人で平成29年に比べ122人増加しています。これは、急病による救急出動件数が、平成29年と比べ186件増加したことが大きな要因となっています。

搬送人員のうちの半数以上が入院加療を必要としない軽症であったことから、重篤な傷病者の迅速な搬送に支障のないよう今後も救急車の適正利用を訴えていきます。

ドクターヘリの要請件数は41件で平成29年と比べ14件減少しました。全国的にドクターヘリの要請件数は増加傾向で、救急医療に精通した医師が、救急現場等で直ちに救命処置を開始できることや搬送時間が短縮されること等により、救命率の向上に大きな効果を上げています。

### 3 救助統計について

救助出動件数は、91件で平成29年に比べて10件増加しました。交通事故での出動が最も多く、他にはその他の事故、建物等による事故、水難事故等に出動しています。

# 目 次

## 火災統計の部

1	火災発生概要	1
2	市町別発生状況	2
3	署所別発生状況	2
4	月別発生状況	3
5	曜日別発生状況	3
6	発生時間別発生状況	4
7	覚知別発生状況	4
8	火災の主な原因	5
9	市町別出動状況	6

## 救急統計の部

1	救急出動概要	7
2	市町別出動状況	8
3	署所別出動状況	9
4	月別出動状況	10
5	曜日別出動状況	10
6	覚知時間別出動状況	11
7	年齢別搬送人員状況	11
8	発生場所別搬送人員状況	12
9	傷病程度別搬送人員状況	12
10	ドクターヘリ要請状況	13
11	市町別ドクターヘリ要請件数	13

## 救助統計の部

1	救助出動概要	14
2	事故種別出動状況	14
3	市町別出動状況	15
4	月別出動状況	15

# 火災統計の部

## 1 発生状況

平成30年の火災発生件数は、39件で前年に比べ2件減少しました。

発生件数を市町別で見ると、亀岡市が14件、南丹市が18件、京丹波町が7件となっています。

## 2 火災種別

火災種別ごとの発生件数は、建物火災が20件で全体の51.3%を占めており、次いで、その他の火災13件、車両火災6件となっています。

## 3 損害状況

建物火災の焼損床面積は、1,840㎡で前年に比べ785㎡減少し、その他の火災の焼損面積は26,229㎡で、前年に比べ18,820㎡増加しました。

火災による損害額は、7,046万円で前年に比べ5,017万4千円の減少となりました。このうち、建物火災は6,731万3千円で全体の95.5%を占め、建物火災1件あたりで見ると、約336万6千円の財産が失われたこととなります。

## 4 死傷者の発生状況

火災による死者は2人、負傷者は5人でした。

## 5 出火原因

出火原因については、「火入れ」が6件、「たき火」、「放火」、「その他」が各5件、「たばこ」、「こんろ」、「マッチ、ライター」が各2件となっています。

## 1. 火災発生概要

		平成30年	平成29年	増 減	
火災件数(件)	建 物 火 災	20	30	△ 10	
	林 野 火 災				
	車 両 火 災	6	6		
	そ の 他 の 火 災	13	5	8	
	計	39	41	△ 2	
損害額(千円)	建 物 火 災	67,313	118,541	△ 51,228	
	林 野 火 災				
	車 両 火 災	2,653	1,539	1,114	
	そ の 他 の 火 災	494	554	△ 60	
	計	70,460	120,634	△ 50,174	
焼 損 面 積	建 物	床面積(m <sup>2</sup> )	1,840	2,625	△ 785
		表面積(m <sup>2</sup> )	152	85	67
	林 野 ( a )	13	9	4	
	そ の 他 ( m <sup>2</sup> )	26,229	7,409	18,820	
焼 損 棟 数 ( 棟 )	全 焼	20	29	△ 9	
	半 焼	1	4	△ 3	
	部 分 焼	6	16	△ 10	
	ぼ や	12	10	2	
	計	39	59	△ 20	
り 災 世 帯 数 ( 世 帯 )	全 損	5	10	△ 5	
	半 損	2	3	△ 1	
	小 損	12	14	△ 2	
	計	19	27	△ 8	
り 災 人 員 ( 人 )		53	66	△ 13	
死 傷 者 ( 人 )	死 者	2	2		
	負 傷 者	5	13	△ 8	
1 件 平 均 損 害 額 ( 千 円 )	建 物 火 災	3,366	3,951	△ 585	
	建 物 火 災 以 外	166	190	△ 24	
出 火 率 ( 人 口 1 万 人 あ た り の 出 火 件 数 )		2.8	3.0	△ 0.2	

※△は、前年との比較において減を表す。

## 2.市町別発生状況

	火災種別				焼 損 棟 数	り 災 世 帯 数	り 災 人 員	死傷者		焼 損 面 積				損害額  (千円)	
	建 物	林 野	車 両	そ の 他				計	死 者	負 傷 者	建 物 床 面 積  (㎡)	建 物 表 面 積  (㎡)	林 野  (a)		そ の 他  (㎡)
亀岡市	9	1	4	14	14	9	28	1	3	692	99		10,000	37,156	
南丹市	7		4	7	18	4	8		1	1,021	35	8	14,465	26,607	
京丹波町	4		1	2	7	6	17	1	1	127	18	5	1,764	6,697	
管 外															
計	20		6	13	39	39	53	2	5	1,840	152	13	26,229	70,460	

## 3.署所別発生状況

		建物	林野	車両	その他	計
亀岡 消防署	本 署	7		1	2	10
	東 分 署	2			2	4
園 部 消防署	本 署	4		1		5
	八木出張所			1	3	4
	日吉出張所	2		1	1	4
	美山出張所	1		1	3	5
	丹波出張所	4		1	2	7
計		20		6	13	39

#### 4. 月別発生状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
建 物	2	2		1	3	2	3	1	2	2	1	1	20
林 野													
車 両		1		1	2			1	1				6
その他		4	3	2	1	1		1		1			13
計	2	7	3	4	6	3	3	3	3	3	1	1	39

#### 5. 曜日別発生状況

	日	月	火	水	木	金	土	不明	計
建 物		6	3	3	3	1	4		20
林 野									
車 両	2			3		1			6
その他			2	5	2	1	3		13
計	2	6	5	11	5	3	7		39

## 6. 発生時間別発生状況

	建 物	林 野	車 両	その他	計
0時～ 2時					
2時～ 4時			1		1
4時～ 6時	2				2
6時～ 8時	1				1
8時～10時	2				2
10時～12時	1		1	3	5
12時～14時	3			2	5
14時～16時	2		1	5	8
16時～18時	2		1		3
18時～20時	2		1	3	6
20時～22時	3				3
22時～24時	2				2
不明			1		1
計	20		6	13	39

## 7. 覚知別発生状況

	建 物	林 野	車 両	その他	計
専用電話(NTTを除く)	2		1		3
専用電話(NTT)	4		1	3	8
専用電話(携帯)	8		2	7	17
加入電話(固定)	2				2
加入電話(携帯)			1		1
警 察 電 話					
駆 け 付 け 通 報					
事 後 聞 知	4		1	2	7
そ の 他				1	1
計	20		6	13	39



## 8. 火災の主な原因

市 町 別	亀 岡 市				南 丹 市				京丹波町				計				合 計
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	建 物	林 野	車 両	そ の 他	建 物	林 野	車 両	そ の 他	建 物	林 野	車 両	そ の 他	
た ば こ							1		1				1		1		2
こ ん ろ	2												2				2
排 気 管							1								1		1
電 気 機 器	1												1				1
火 あ そ び				1												1	1
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	1				1								2				2
た き 火	2						2				1	2				3	5
火 入 れ				2			4									6	6
放 火					1		1		2		1	3		1	1		5
そ の 他	1		1		1		1	1					2		1	2	5
不 明 ・ 調 査 中	2		1		4				1		1	7		2			9
計	9		1	4	7		4	7	4		1	2	20		6	13	39

## 9. 市町別出動状況

		亀岡市	南丹市	京丹波町	管外	合計	
火災事件	建物	9	7	4		20	
	林野						
	車両	1	4	1		6	
	その他	4	7	2		13	
	計	14	18	7		39	
消防事故	無損事故	建物	5	1	2		8
		林野	2	1			3
		車両	2				2
		その他	12	8	4		24
		小計	21	10	6		37
	破裂事故						
	漏洩流出事故	10	8	5		23	
	電気事故	5	2			7	
	燃烧放置事故	2	3	2		7	
	発報事故	53	27	7		87	
計	91	50	20		161		
その他の出動	水防	23	4	2		29	
	捜索	2	1	1		4	
	警備	9	3	4	3	19	
	救急支援	25	19	4		48	
	その他の出動	11	5	4		20	
	計	70	32	15	3	120	

# 救急統計の部

## 1 出動件数及び搬送人員

平成30年の救急出動件数は、6,888件で前年に比べ137件増加しており、搬送人員は6,588人で前年に比べ122人増加しています。

## 2 事故種別

事故種別ごとの出動件数は、急病が4,501件で全体の65.3%を占め、次いで、一般負傷が1,059件で15.4%、交通事故が532件で7.7%となっています。

## 3 年齢区分別

年齢区分別の搬送人員は、高齢者〈65歳以上〉が4,303人と最も多く、全体の65.3%を占め、次いで、成人〈18歳以上65歳未満〉が1,813人で27.5%、少年・乳幼児・新生児〈18歳未満〉が472人で7.2%となっています。

## 4 傷病程度別

傷病程度別の搬送人員では、搬送した6,588人のうち、軽症が3,678人で全体の55.9%を占めており、次いで、中等症が1,950人で29.6%、重症が796人で12.1%、死亡・その他が153人で、2.3%となっています。

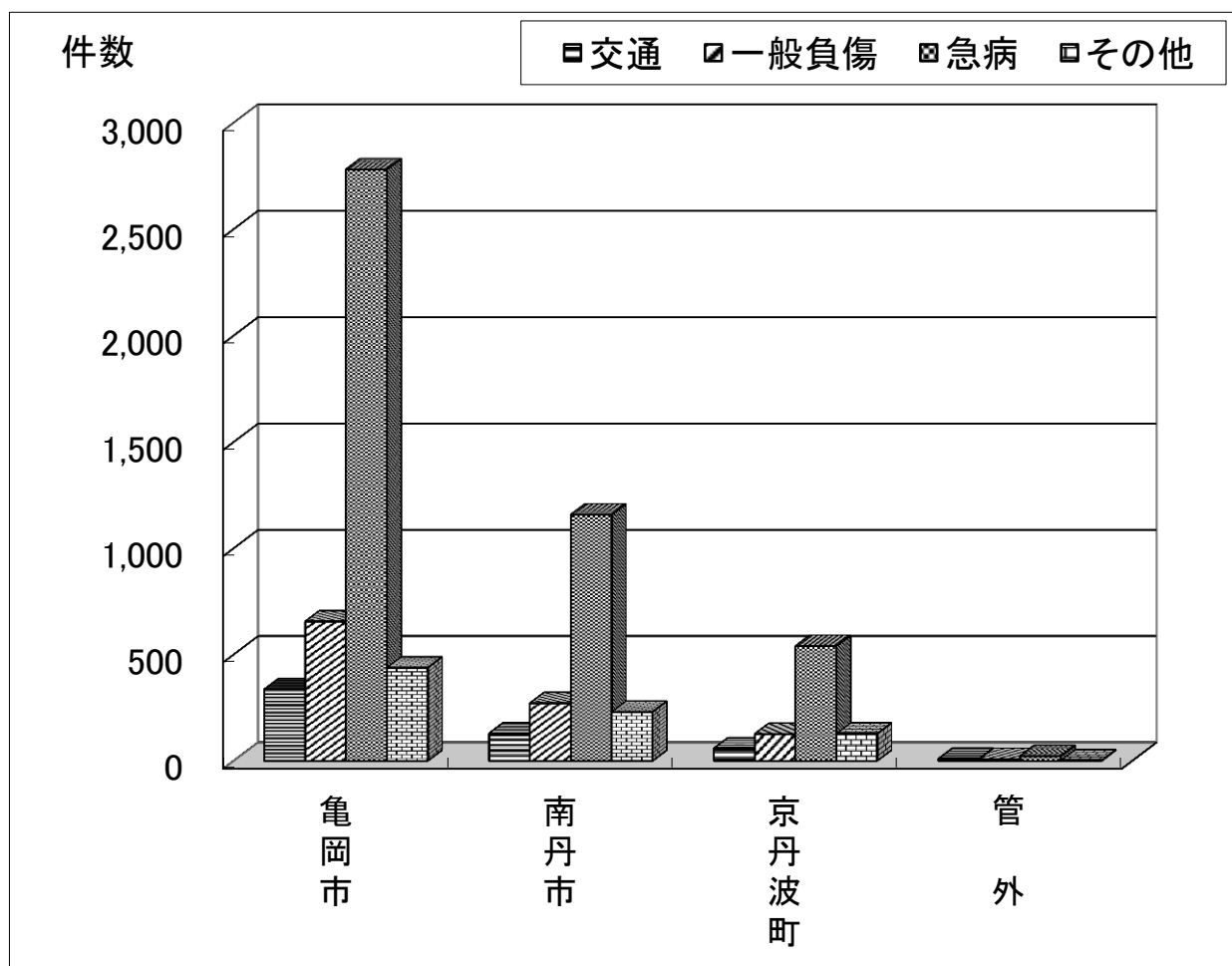
## 1. 救急出動概要

		平成30年	平成29年	増 減	
出 動 件 数		6,888	6,751	137	
搬 送 人 員		6,588	6,466	122	
不 取 扱 い		387	380	7	
事 故 種 別 出 動 件 数	火 災	8	14	△ 6	
	自 然 災 害	5		5	
	水 難	6	2	4	
	交 通	532	581	△ 49	
	労 働 災 害	72	69	3	
	運 動 競 技	67	64	3	
	一 般 負 傷	1,059	1,095	△ 36	
	加 害	11	24	△ 13	
	自 損 行 為	38	33	5	
	急 病	4,501	4,315	186	
	そ の 他	転 院 搬 送	553	520	33
		医 師 搬 送	2		2
		資 機 材 等 輸 送			
そ の 他		34	34		
1 日 平 均 出 動 件 数 ( 件 )		18.9	18.5	0.4	
1 日 平 均 搬 送 人 員 ( 人 )		18.0	17.7	0.3	

※△は、前年との比較において減を表す。

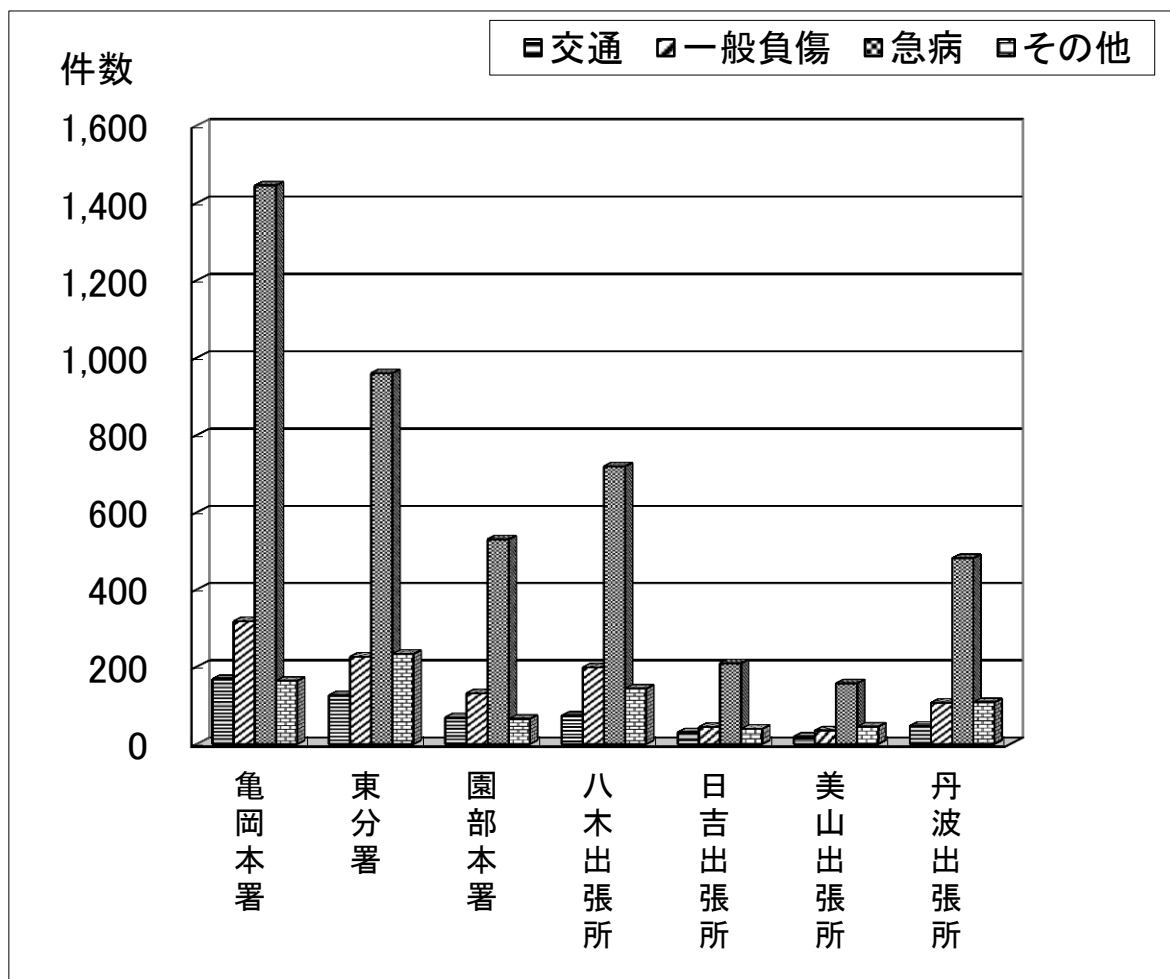
## 2. 市町別出動状況

	交通	一般負傷	急病	その他	計
亀岡市	336	655	2,781	438	4,210
南丹市	129	271	1,158	230	1,788
京丹波町	58	126	540	127	851
管外	9	7	22	1	39
計	532	1,059	4,501	796	6,888



### 3. 署所別出動状況

		交通	一般負傷	急病	その他	計
亀岡消防署	亀岡本署	168	318	1,445	163	2,094
	東分署	126	226	960	233	1,545
	小計	294	544	2,405	396	3,639
園部消防署	園部本署	69	131	530	65	795
	八木出張所	73	198	719	143	1,133
	日吉出張所	30	44	209	39	322
	美山出張所	19	35	157	45	256
	丹波出張所	47	107	481	108	743
	小計	238	515	2,096	400	3,249
合計		532	1,059	4,501	796	6,888



#### 4. 月別出動状況

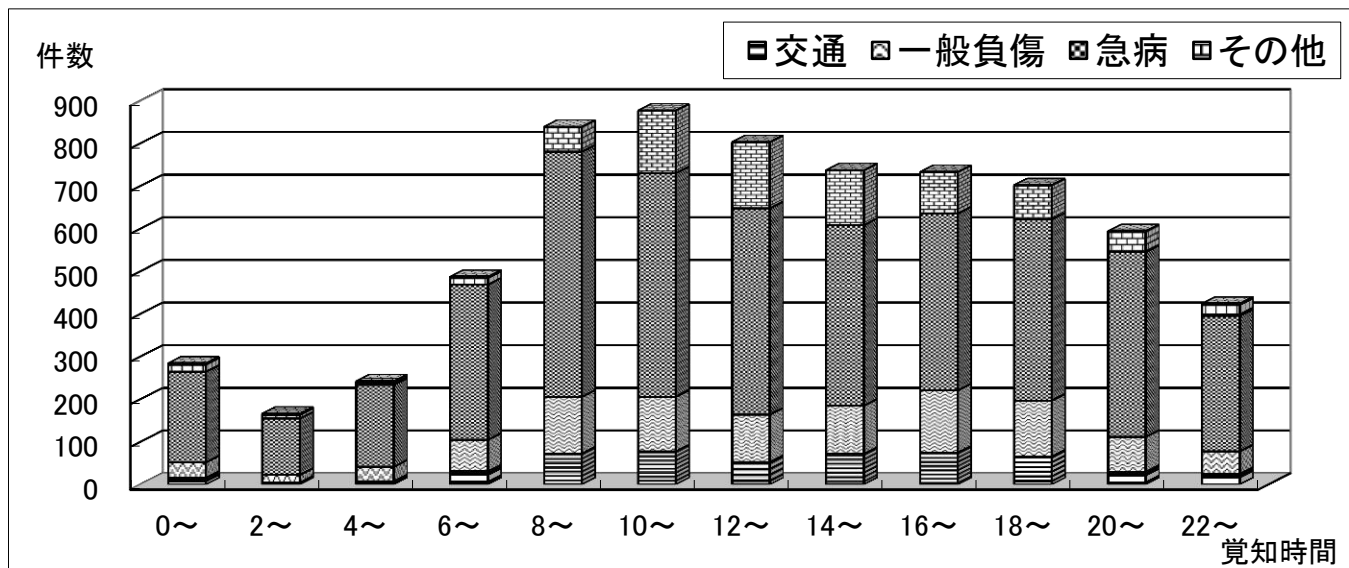
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
交通	36	27	41	42	38	52	50	61	53	67	29	36	532
一般負傷	92	85	81	82	97	80	100	75	104	91	96	76	1,059
急病	428	380	371	302	315	330	527	438	328	382	341	359	4,501
その他	63	49	64	67	62	66	80	77	61	75	58	74	796
計	619	541	557	493	512	528	757	651	546	615	524	545	6,888

#### 5. 曜日別出動状況

	日	月	火	水	木	金	土	計
交通	86	77	75	81	73	66	74	532
一般負傷	188	143	147	141	150	135	155	1,059
急病	715	701	600	590	576	631	688	4,501
その他	78	131	103	127	121	125	111	796
計	1,067	1,052	925	939	920	957	1,028	6,888

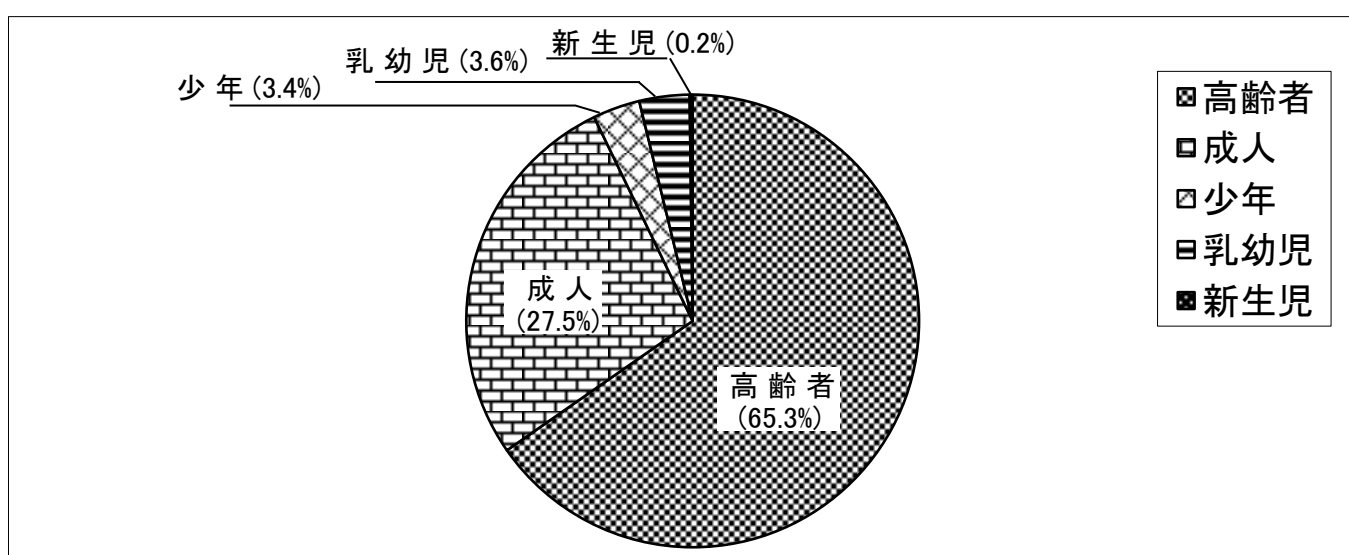
## 6. 覚知時間別出動状況

	0～	2～	4～	6～	8～	10～	12～	14～	16～	18～	20～	22～	計
交通	16	5	8	31	73	78	53	72	75	66	30	25	532
一般負傷	36	18	34	74	133	128	111	113	146	131	82	53	1,059
急病	213	132	192	364	575	525	484	424	415	425	434	318	4,501
その他	19	11	8	18	58	146	155	128	97	80	48	28	796
計	284	166	242	487	839	877	803	737	733	702	594	424	6,888



## 7. 年齢別搬送人員状況

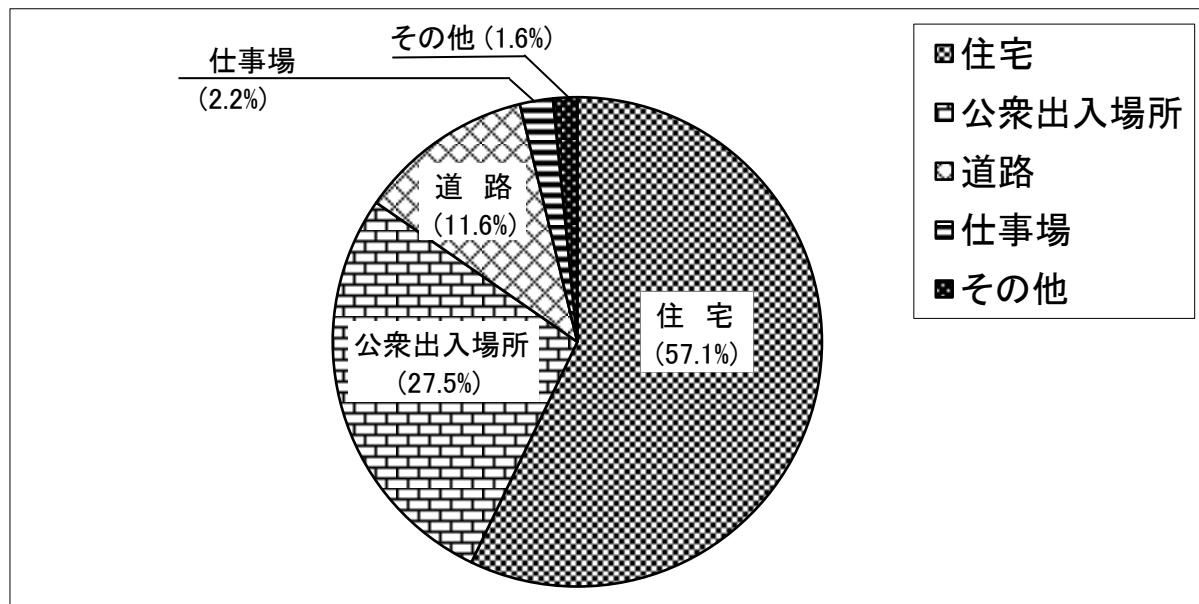
	新生児 (28日以内)	乳幼児 (7歳未満)	少年 (18歳未満)	成人 (65歳未満)	高齢者 (65歳以上)	計
交通		17	37	344	168	566
一般負傷		72	33	169	752	1,026
急病	3	142	106	1,054	2,953	4,258
その他	11	5	46	246	430	738
計	14	236	222	1,813	4,303	6,588





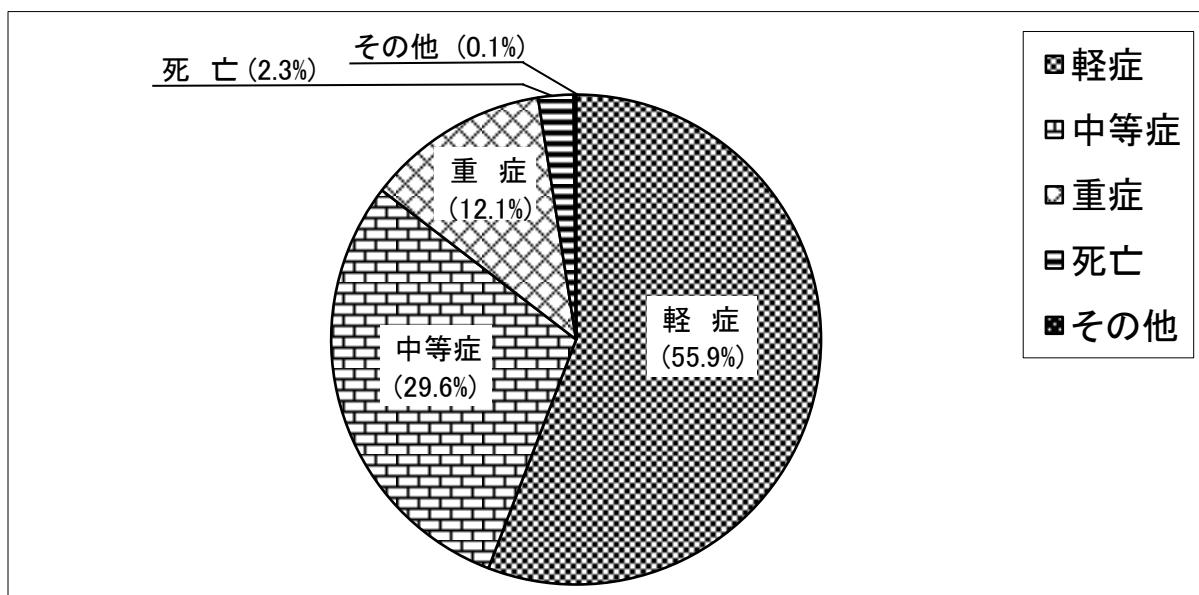
## 8. 発生場所別搬送人員状況

	住 宅	公衆出入場所	道 路	仕事場	その他	計
交 通	6	25	527		8	566
一般負傷	612	245	113	6	50	1,026
急 病	3,107	907	117	85	42	4,258
そ の 他	39	635	6	53	5	738
計	3,764	1,812	763	144	105	6,588



## 9. 傷病程度別搬送人員状況

	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	計
交 通	3	26	50	484	3	566
一般負傷	10	208	175	631	2	1,026
急 病	122	440	1,334	2,358	4	4,258
そ の 他	18	122	391	205	2	738
計	153	796	1,950	3,678	11	6,588



## 10. ドクターヘリ要請状況

		平成30年	平成29年	増減
要 請 件 数		41	55	△ 14
活 動 件 数		34	45	△ 11
事 故 種 別 要 請 件 数	火 災		1	△ 1
	自 然 災 害			
	水 難			
	交 通	19	21	△ 2
	労 働 災 害	4	8	△ 4
	運 動 競 技	1		1
	一 般 負 傷	8	8	
	加 害	1		1
	自 損 行 為			
	急 病	7	17	△ 10
	そ の 他	1		1

※△は、前年との比較において減を表す。

## 11. 市町別ドクターヘリ要請件数

	交通	一般負傷	急病	その他	計
亀 岡 市	11	3	2	3	19
南 丹 市	8	2	4	4	18
京 丹 波 町		3	1		4
管 外					
計	19	8	7	7	41

# 救助統計の部

## 1 出動件数及び救助件数

平成30年の救助出動件数は、91件で前年と比べ10件増加しており、救助人員は42人で前年と比べ10人減少しています。

## 2 事故種別

事故種別は、交通事故が32件で全体35.2%を占め、その他の事故が26件、建物等による事故が25件、水難事故が4件、自然災害事故、機械による事故が各2件となっています。

## 1. 救助出動概要

区分		年別		
		平成30年	平成29年	増減
出動件数(件)		91	81	10
救助人員(人)		42	52	△10
事故種別出動件数 (件)	火災			
	交通事故	32	30	2
	水難事故	4	1	3
	自然災害事故	2		2
	機械による事故	2	2	
	建物等による事故	25	28	△3
	ガス及び酸欠事故		1	△1
	破裂事故			
	その他の事故	26	19	7

※ △は、前年との比較において減を表す。

## 2. 事故種別出動状況

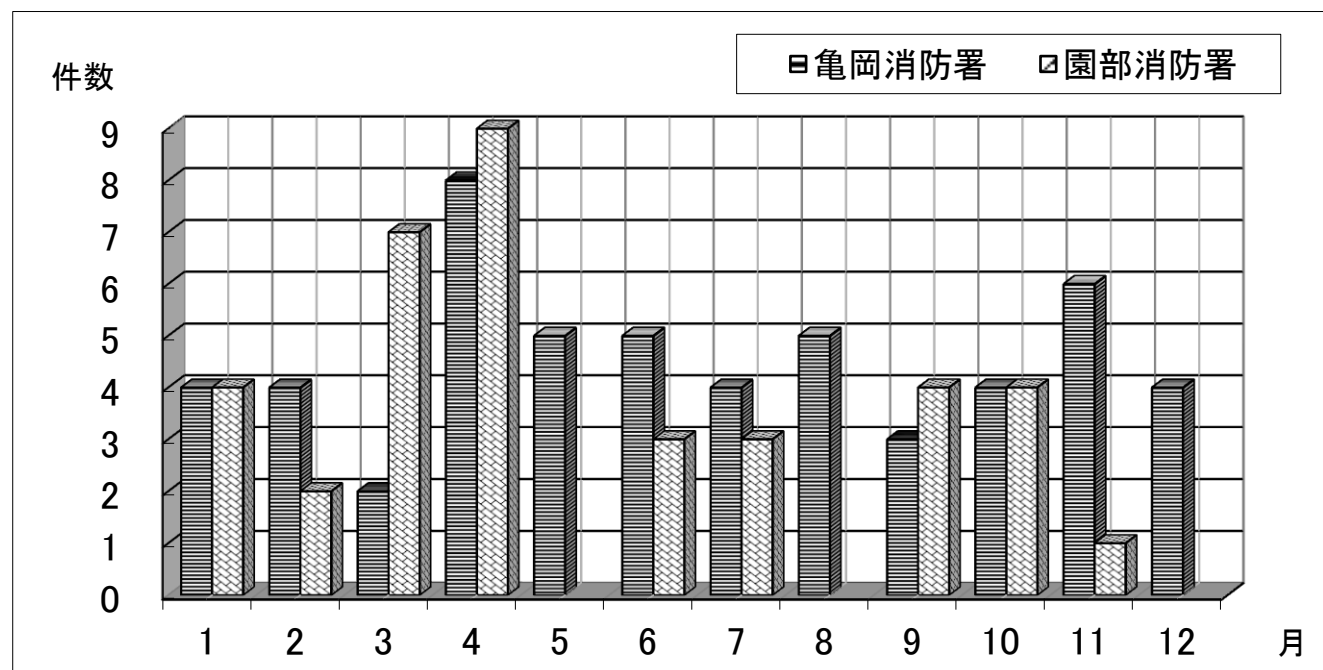
署別		事故種別									
		火災	交通事故	水難事故	自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
亀岡消防署	出動件数		12	1	2		19			20	54
	救助人員		6		2		11			9	28
園部消防署	出動件数		20	3		2	6			6	37
	救助人員		6	2	1	1	3			1	14
計	出動件数		32	4	2	2	25			26	91
	救助人員		12	2	3	1	14			10	42

### 3. 市町別出動状況

市町名	事故種別									
	火災	交通事故	水難事故	自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
亀岡市		12		1		19			20	52
南丹市		9	3			6			4	22
京丹波町		10			2				2	14
その他管外		1	1	1						3
計		32	4	2	2	25			26	91

### 4. 月別出動状況

署別	月別												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
亀岡消防署	4	4	2	8	5	5	4	5	3	4	6	4	54
園部消防署	4	2	7	9		3	3		4	4	1		37
計	8	6	9	17	5	8	7	5	7	8	7	4	91



## 京都中部広域消防組合

消防本部 0771-22-9580  
〒621-0851  
京都府亀岡市荒塚町1丁目9番1号

会計課  
〒621-0851  
京都府亀岡市荒塚町1丁目9番1号

亀岡消防署  
〒621-0851  
京都府亀岡市荒塚町1丁目9番1号

予防課庶務係 0771-22-0119

予防課予防係 0771-22-9583

警防課 0771-22-9584

東分署 0771-23-0119

総務課 0771-22-9580

消防課 0771-22-9581

指令課 0771-22-9582

園部消防署

〒622-0011

京都府南丹市園部町上木崎町大將軍19番地2

予防課・警防課 0771-62-0119

八木出張所 0771-42-3119

日吉出張所 0771-74-0119

美山出張所 0771-75-0119

丹波出張所 0771-82-0119

【平成30年度全国統一防火標語】

忘れてない？ サイフにスマホに火の確認